

高圧ガス製造設備保安検査点検表(液石則第8条関係・オートガススタンド)

1. 事業所概要

事業所名称								
事業所所在地		〒						
許可年月日・番号		年 月 日			第 号			
処理能力		Nm ³ / 日						
製 造 設 備	貯 槽	容量・焼とん	No.1 有 · 無	t	No.2 有 · 無	t	No.3 有 · 無	t
		開放検査	年 月 日		年 月 日		年 月 日	
	処理設備	名 称						
	処理能力	Nm ³ / 日		Nm ³ / 日		Nm ³ / 日		
	開放検査	年 月 日		年 月 日		年 月 日		
保安検査		年 月 日	氏名		印	氏名	印	
協会指導		年 月 日	氏名		印	氏名	印	
立会者		保安検査	氏名	印	協会指導	氏名	印	

2. 記録簿

危害予防規程		S・H・R 年 月 日	認可・届出	有 · 無	
保安教育計画		保安教育計画書	S・H・R 年 月 日	有 · 無	
		今年度の策定状況	有 · 無	適 · 否	
定期自主検査		自 年 月 日	実施者		
		至 年 月 日			
申請書類等の整備		適 · 否	日常点検	適 · 否	
基準類の整備状況		適 · 否	受払記録	適 · 否	
設備台帳補修記録		適 · 否	保安教育実施記録	有 · 無	
防災訓練実施記録		有 · 無	実 施 日	年 月 日	

3. 保安管理組織

保安監督者	氏名 :	
	資格 :	

* 「結果」欄以外は検査前に必ず記入しておくこと。

4. 液化石油ガススタンドに係る技術基準(液石則第8条第1項関係)

(1) 製造設備等

検査項目	方法	内容	結果	備考
1. 境界線 警戒標	目視	製造事業所 境界線の明示 : 有 : 無 警戒標の設置 : 有 : 無 ローリー停車位置 停車位置の明示 : 有 : 無 警戒標の設置 : 有 : 無	適 不適	第6条第1項第1号 例示基準1
2. 設備距離	計測 目視	第1種設備距離 : 法定 m、実測 m 第2種設備距離 : 法定 m、実測 m	適 不適	第6条第1項第2号
3. 障壁 4. 距離の 緩和	目視 試験 記録	障壁 : 高さ m × 厚さ cm 水噴霧装置 : 每分 7L/m ² L/m ²	適 不適	第6条第1項第3号 第6条第1項第4号 例示基準2, 3
5. 埋設貯槽 6. 腐食防止 措置	目視 計測 記録	方法 : 乾燥砂・水没・強制換気 強制換気の場合 表示灯 : 有 : 無 保安電力 : 有 : 無	適 不適	第6条第1項第5号 第6条第1項第6号 例示基準4,5,6,7
7. 火気取扱 施設との距離	計測 目視	法定距離 : 8m 実測 m 流動防止装置 : 有 : 無 流動防止装置の種類 : ()	適 不適	第6条第1項第7号 例示基準8
8. 貯槽間 距離	計測 目視 試験	1m又は最大直径の和の1/4以上のいずれか大 法定 : m 実測 m 水噴霧装置 : 每分 7L/m ² L/m ² 操作位置 : 法定 15m 実測 m	適 不適	第6条第1項第8号 例示基準3
9. 貯槽の 表示	目視	「LPガス」の朱書き : 有 : 無 埋設貯槽の標識の掲示 : 有 : 無	適 不適	第6条第1項第9号 例示基準9
12. 滞留防止 措置	目視 記録	2方向以上の開口部又は換気装置 有 : 無	適 不適	第6条第1項第12号 例示基準11
13. 気密構造 18. 気密試験	試験 目視	製造設備は常用以上の圧で漏えいしない。 試験圧力 : MPa 使用ガス名 :	適 不適	第6条第1項第13号 第6条第1項第18号 例示基準15
14. 材料規制	記録	安全な化学的成分及び機械的性質を有するもので あること	適 不適	第6条第1項第14号 例示基準12
15. 基礎の 緊結	目視 記録	貯槽(1t以上)の支柱は同一の基礎に緊結すること。	適 不適	第6条第1項第15号 例示基準13
16. 不同沈下	計測 記録	毎年1回以上測定し、その記録を保管する。 計測年月日 : 年 月 日	適 不適	第6条第1項第16号 告示第10条
17. 耐圧試験	記録	製造設備は常用圧力の1.5倍以上の圧で漏えいしない。 試験圧力 : MPa 高圧ガス設備の開放検査の結果 : 適 : 否	適 不適	第6条第1項第17号 例示基準15

検査項目	方法	内 容	結果	備 考
19. 肉厚計測	計 測 記 録	記録の保存 : 有 ・ 無 計測年月日 : 年 月 日	適 不 適	第6条第1項第19号 例示基準16
20. 耐震構造	目 視 記 録	地震の影響に対し安全な構造とすること。	適 不 適	第6条第1項第20号 耐震告示
21. 圧 力 計	目 視 記 録	比較テストを行い、記録を保管すること。 最高最低圧力の表示 : 有 ・ 無 有効年月日の表示 : 有 ・ 無 試験年月日 : 年 月 日	適 不 適	第6条第1項第21号 告示第7条 例示基準17
22. 安全装置	試 験 記 録	安全弁等の作動テストを行い、記録を保管すること。 吹始圧 : 設定圧力の90%以上100%以下 吹止圧 : 設定圧力の80%以上	適 不 適	第6条第1項第21号 告示第7条の2 例示基準17
23. 放 出 管	目 視	貯槽に設置 : 地盤面5m又は貯槽頂部2m以上 その他の高圧ガス設備 : 建築物、工作物以上 開口部レインキャップ : 有 ・ 無 開口部付近の着火源 : 有 ・ 無	適 不 適	第6条第1項第22号 例示基準18
25. 貯 槽 液 面 計	目 視	液面計の型式 : () 90%の表示 : 有 ・ 無 自動及び手動止め弁 : 有 ・ 無	適 不 適	第6条第1項第24号 例示基準20
26. 貯槽配管 のバルブ	目 視	緊急遮断弁以外の貯槽配管に設けたバルブ 2以上のバルブ : 有 ・ 無 貯槽直近弁 : 有 ・ 無	適 不 適	第6条第1項第25号 例示基準21
27. 緊急遮断 装 置 (5,000 以上)	目 視 試 験	操作機能 : 空気式 ・ 油圧式 操作位置 : 事務所・従業員控室等及び () 2力所以上 貯槽より : 5 m m 作動時間 : 10秒 秒 月例点検 : 有 ・ 無 受入配管 : 逆止弁 ・ 緊急遮断弁	適 不 適	第6条第1項第26号 例示基準22
28. 電気設備	目 視 記 録	防爆性能が適切であるか	適 不 適	第6条第1項第27号
32. 冷却設備 及 び 防火設備	目 視 試 験 記 録	水源の保有量 : 必要量 m ³ 実測 m ³ 散水量 : 適 ・ 不適 操作位置 : 事務所・従業員控室等及び () 2力所以上 貯槽より : 15m 実測 m 月例点検 : 有 ・ 無	適 不 適	第6条第1項第28号 第6条第1項第31号 例示基準23,26
30. ガス漏洩 検知警報 装 置	試 験 記 録	個 数 : 点 月例点検記録 : 有 ・ 無 作動状況 : テストガス 濃度 % 応答時間 : 30秒 秒 ~ 秒 外部発報 : 有 ・ 無	適 不 適	第6条第1項第29号 例示基準24
31. 静電気の 除去措置	目 視 試 験	接地抵抗値 : 貯 槽 ローリー 総 合 100 ポンディング : 有 ・ 無 損傷の有無、接続の状況 : 適 ・ 否	適 不 適	第6条第1項第30号 例示基準25

検査項目	方法	内 容	結果	備 考
32. 防消火設備	目視記録	消火器の設置個数 : 個 定期点検 : 有・無 消火栓設置 : 有(個) ・ 無	適 不適	第6条第1項第31号 例示基準26
33. 保安電力	目視試験記録	保安電力の種類 : () 定期検査記録 : 有・無	適 不適	第6条第1項第32号 例示基準27
34. 通報設備	目視試験	通報設備の種類 : () 通報設備の作動状況 : 適・否	適 不適	第6条第1項第33号 例示基準28
35. バルブ等誤操作防止措置	目 視	バルブの開閉方向の明示 : 適・否 流体の種類、芳香の明示 : 適・否 安全弁元バルブの封印等 : 適・否 適切な足場、照度の確保 : 適・否	適 不適	第6条第1項第34号 例示基準29
	目 視	貯槽への充填は90%以内とすること。	適・不適	第6条第2項第1号の口
	目 視	車止めの有無 : 有・無 (車両に固定した容器の内容積4,000 以上)	適・不適	第6条第2項第1号のハ

(2) 容器置場 (面積: m²)

検査項目	方法	内 容	結果	備 考(第6条)
36. 警戒標	目 視	範囲の明示 : 有 : 無 警戒標の設置 : 有 : 無	適 不適	第1項第35号のイ 例示基準1
37. 置場距離	計測 目 視	第1種置場距離 : 法定 m 、実測 m 第2種置場距離 : 法定 m 、実測 m	適 不適	第1項第35号のハ
38. 障壁	目 視	有・無 (高さ cm × 厚さ cm)	適 不適	第1項第35号の二 例示基準2
39. 屋根	目 視	充てん容器置き場の屋根は、不燃性又は難燃性で 軽量であること。	適 不適	第1項第35号のホ 例示基準30
40. 滞留防止措置	目 視	2方向以上の開口部があること。	適 不適	第1項第35号のヘ 例示基準11
41. 消火設備	目視記録	設置個数 : 個 、定期点検 適・否 (最小B-10消火器2個以上、10tにつき1個以上)	適 不適	第1項第35号のチ 例示基準26
参考		充填容器と残ガス容器の区分 : 有・無 整理整頓(不要なものの有無) : 有・無 2m以内の引火性、発火性、火気等 : 有・無 温度計の有無 : 有・無 転倒、転落防止措置 : 有・無 作業心得 : 有・無		第2項第7号 のイ ロ ハ ニ ホ 例示基準40,41

(3) ディスペンサー等

検査項目	方法	内容	結果	備考
2. 設備距離 (ディスペンサー)	測定目視	公道 : 法定 5m 実測 m (平成9年度以降に設置されたものに限る。)	適 不適	第8条第1項第2号
4. 停止装置及び漏洩防止措置	目視	・ディスペンサーの充てん終了時のガスの停止装置 ・充てんホースからの漏えい防止措置 (平成11年10月1日以降に設置されたものに限る。)	適 不適	第8条第1項第4号
5. 防護さく	目視測定	車と貯槽との距離 : 法定 3m 実測 m 防護さく : 有 · 無	適 不適	第8条第1項第5号
参考		ディスペンサー 製作所: W 台、 S 台 セーフティカップリング : 有 · 無		

5. 気密試験結果

漏 洩 : 有 · 無	廸 置 : 濟 · 否 (廸置者 :)
漏洩箇所 :	

6. 指示・指導事項